

## 第 10 回

開催日時	平成21年11月17日(火) 午後6時32分～8時10分	
開催場所	沼袋小学校 コミュニティルーム	
出席者	委員	佐藤 泰義、北原 泰昭、石川 誠一、石田 修、島田恵美子、 福田 敬子、本間みどり、亀井 京子、荻野 勉、猿田えり子、 岡安 進、手塚由利子、花岡 光明、佐藤 民男、内野 秀夫、 千葉 千恵、吉村 恒治 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
傍聴者	1人	
会議次第	<b>【報告】</b> 1 統合新校開校に向けた校舎の改修工事について <b>【情報提供】</b> 1 統合新校の教育目標などについて <b>【議事】</b> 1 統合新校の校名について 2 その他	

## 第10回 野方小学校・沼袋小学校統合委員会 会議要旨

## 副委員長

定刻を過ぎたので、これより第10回統合委員会を開会する。

本日は傍聴を希望される方が1人いる。この方の傍聴を許可したいと思うが、よろしいか。

—— 異議なし ——

## 1 報告

## (1) 統合新校開校に向けた校舎の改修工事について

## 副委員長

まずは、報告事項である。「統合新校開校に向けた校舎の改修工事」について、事務局より報告してもらう。

■資料「統合新校開校に向けた校舎等施設の改修工事について(写)」に沿い、事務局より報告(概要)

- ・ 本件については、前回、前々回の統合委員会で協議を行い、意見を取りまとめていただいた

ところであるが、10月7日付けで教育委員会に提出した。

- ・ 提出した意見については、教育委員会から工事を担当する財産管理担当に写しを送り、設計にあたっては配慮するよう依頼している。
- ・ 報告した意見は次のとおりである。

平成21年10月7日

中野区教育委員会 御中

野方小学校・沼袋小学校統合委員会  
委員長 石川 誠一

### 統合新校開校に向けた校舎等施設の改修工事について

野方小学校・沼袋小学校統合委員会では、統合新校開校に向けた校舎の改修工事に関して、魅力ある教育環境を整備する観点から、協議を重ねて参りました。このたび、以下のとおり意見を取りまとめましたので、学校統合委員会の設置に関する要綱第3条第1項の規定に基づき、報告します。

#### 1. トイレの洋式化について

現在、多くの家庭のトイレが洋式です。学校のトイレも洋式を増設していただきたいと考えます。

#### 2. 改修工事の時期について

統合新校として、子どもたちの教育環境を早期に整備するためにも、統合年度（平成23年度）以降に予定している工事を、可能な限り、繰り上げて行うことを検討していただきたいと考えます。

#### 3. 統合校の施設整備について

現在、校舎にある機能（作業所、リサイクル物品庫）を、統合校にも引き続き設置していただきたいと思えます。

—— 委員長到着 ——

#### 委員長

事務局より報告があったが、質問等があればお願いしたい。

—— 特になし ——

## 2 情報提供

### (1) 統合新校の教育目標などについて

#### 委員長

次に、情報提供ということで、「統合新校の教育目標など」について、事務局と学校より説明してもらおう。

#### ■事務局より口頭説明

（概要）

- ・ 現在両校で統合新校の教育目標などについての検討が進められている。教育目標などについては統合委員会の所掌事項ではないが、現時点での検討状況を情報提供させてもらい、委員の皆様より意見をいただいて、今後の検討の参考にしてもらおうと考えている。

#### ■資料「野方小・沼袋小統合新校の教育（案）」に沿い、学校より説明

（概要）

- ・ 教育目標などの検討を行ううえでは、2つのことに着眼しながら進めている。1つ目は、公立

小学校としての責務を果たすということ。2つ目は、両校が積み重ねてきた特色を生かすということである。

- ・ 1つ目の着眼点については、資料の「目指す学校像」の中で触れている。学校・家庭・地域がそれぞれ担うべきことを示し、一体となって子どもたちを育てる学校にしていくことを表わしている。
- ・ 2つ目の着眼点については、資料の「統合新校の特色」の中で表わしている。検討を進める中で、これまでの両校の教育活動の共通点は“コミュニケーション”ということになり、統合新校の特色を「コミュニケーションの輪を広げ 子どもが楽しく学び合い・高め合うコミュニティースクール」とし、そのイメージで教育活動を組み立てていけばどうかと考えている。
- ・ 子どもの教育については、教育目標を「かしこく」「やさしく」「たくましく」とし、知・徳・体の3つの要素を盛り込んだ。また、その教育目標を達成するためにどのようなプランで進めていくのかを挙げるとともに、その内容を実現するために教職員・保護者・地域それぞれの役割を表記した。

【目指す学校像】

- 児童は、学び合って学力・体力を向上し、豊かな人間性を培う。
- 教職員は、児童のために教育実践を創意・工夫し、研究・研修に励む。
- 保護者は、児童を健やかに育て、学校と協力して児童の教育を進める。
- 地域住民は、学校や家庭と連携して、児童を地域の一員として育てる。

【統合新校の特色】

コミュニケーションの輪を広げ 子どもが楽しく学び合い・高め合うコミュニティースクール

【教育目標】

「かしこく」 学び合う中で、基礎基本と理解力・思考力・表現力を身に付ける子ども	「やさしく」 規範意識が高く、相互理解に努め、人のために尽くす子ども	「たくましく」 運動に親しみ、心身ともに健康で、体力・気力・意欲に充ちた子ども
--	---------------------------------------	--



※教育目標達成のために

<p style="text-align: center;">[学力向上プラン]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内研究（聞く・話す・聞き合い・話し合い）</li> <li>○読書活動（朝チャレンジタイム、ブックトーク）</li> <li>○算数少人数指導（3～6年）</li> <li>○理科TT指導（5～6年）</li> <li>○英語活動（1～6年）</li> <li>○環境教育（ネイチャーゲーム、エコ活動）</li> <li>○学校ボランティアの導入</li> <li>○学力向上アシスタントの導入</li> <li>○個人面談（年2回、3者面談含）</li> </ul>	<p style="text-align: center;">[規範意識と心を育てるプラン]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内研究（道徳・特活・行事の話し合いや活動）</li> <li>○安全教育（地区班登下校、セーフティ教室）</li> <li>○道徳教育（道徳授業地区公開講座）</li> <li>○触れ合い活動（地区班編成、縦割班編成）</li> <li>○いじめ根絶（いじめアンケート実施）</li> <li>○規律の徹底（学校のきまり遵守、学習態度の育成、問題行動の徹底解決）</li> <li>○あいさつ運動</li> <li>○学校ボランティアの導入とボランティア活動</li> <li>○学校行事（学芸会、音楽会）</li> <li>○個人面談（年2回、3者面談含）</li> </ul>	<p style="text-align: center;">[体力向上プラン]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内研究（体育・保健給食の学び合い活動）</li> <li>○一人ひとりを大切にする</li> <li>＊特別支援教育</li> <li>＊心の教育相談</li> <li>○保健指導（身体計測時の保健指導）</li> <li>○食育指導（バイキング給食、完食指導）</li> <li>○体力向上の取り組み</li> <li>＊水泳 ＊縄とび ＊持久走</li> <li>＊スポーツデー</li> <li>○学校ボランティアの導入</li> <li>○体力向上アシスタントの導入</li> <li>○学校行事（運動会）</li> <li>○個人面談（年2回、3者面談含）</li> </ul>
--	--	--



[校内研究]  
コミュニケーション能力の育成  
—— グループ学習を取り入れた、学びを深め広げる授業の工夫と改善 ——

↓  
〈教職員の職務〉

\*積極的に研究・研修に取り組む \*校務を適正かつ効率的・組織的に行う  
\*保護者・地域との連携を密にし、地域の学校としての教育を進める

〈保護者の役割〉

\*早寝、早起き、朝ご飯 \*好き嫌いをなくす \*あいさつ \*親子の会話 \*善悪の判断力  
\*家庭学習 \*学習準備 \*報告・連絡・相談 \*PTA活動 \*学校ボランティア \*地域活動  
\*クラブ・サークル活動への協力

〈地域の協力〉

\*学校評議員 \*学校評価委員会 \*学校保健委員会 \*セーフティ教室 \*道徳授業地区公開講座  
\*学校ボランティア \*校庭開放 \*キッズプラザ \*青少年育成地区委員会  
\*中学校区地区懇談会 \*交通安全運動 \*地域パトロール \*子ども110番

**委員長**

事務局と学校より説明があったが、意見等があればお願いしたい。

**委員**

両校のよいところを統合新校に引き継ぐことは、よいことだと思う。教育目標も分かりやすい言葉で、だれでも理解ができる。我々地域の者も、統合新校のためにいろいろな面で協力していきたいと思う。

**委員**

統合する両校の特色が残されているので、とてもよいと思う。

**委員**

これを実行すれば、すばらしい学校になると思う。どの程度実行できるかが肝心である。

**委員**

統合新校の通学区域である警察大学校跡地に、私立大学の留学生の寮ができると聞いている。国際化の時代でもあり、教育活動の中に国際教育や国際交流といった視点も含めれば特色の1つになるのではないかな。

**委員長**

ほかに意見があればお願いしたい。

学校でなければ分からないような細かい部分までよく検討されていると思う。教育目標などについては、統合委員会として何かを決めるというものではないが、本日各委員より出された意見も参考に、ここに示された方向で引き続き検討を進めてもらうということによろしいかな。

—— 異議なし ——

**3 議事**

(1) 統合新校の校名について

**委員長**

次に、議事に入る。「統合新校の校名」について、事務局より説明してもらう。

■資料「各委員から寄せられた校名候補一覧」「校名候補に関する都内の同一校名・類似校名について」に沿い、事務局より説明

(概要)

- ・ 前回の統合委員会での協議に基づき、校名募集で応募されたものの中から統合新校の校名にふさわしいと思われるものを、各委員に5件以内で選んでいただき提出してもらった。全ての委員（18人）より提出があり、校名数は18件であった。

	学校名	よみがな	(応募者が記載した) 主な説明・理由	(委員が記載した) 主な説明・理由・感想
1	朝日	あさひ	・毎朝気持ち良く登校できるように	
8	彩花	さいか	・平和の森公園は桜の花や、色々な木の新緑や紅葉がきれいなので、新しい学校はその色彩を楽しみながら森の木や花のように子どもたちが成長できるとよいから	・平和の森公園には緑があり色彩を感じる為 ・似た名前の学校もあるが、響きがキレイで良い ・明るいイメージ ・教育的見地から、一人ひとりが個性的に色彩ゆたかな花のように育てほしい
10	桜	さくら	・四月から新たな学校としてスタートするので、その時期（の桜の花）と地域の桜の花をイメージした ・新しい小学校が建つ所（現法務省矯正研修所）に桜の木がいっぱいあるから	・野方小学校と聞けば校庭の桜が直ぐ想定される ・統合の経緯は実にイサギ良くサワヤカである ・桜並木の学校 ・（野方小学校の）近くに桜の木が沢山ありキレイなイメージがあるので
11	桜の丘	さくらのおか	・丘の上に学校ができ、桜が沢山きれいに咲くから	
12	すすしろ	すすしろ	・両校の校章にあるように、この地はかつて大根の産地であった。大根は両校に共通している上、歴史的にも意味あることからこの名前を推薦する	・両校に共通している“すすしろ”の葉と歴史を感じられる ・古風だが由来もなるほどと思う ・“大根”を“すすしろ”と読む美しい日本語だと思う。ただちょっと固いイメージもある ・さわやかで良い ・沼袋小に“すすしろルーム”という教室（資料室）もあるので ・歴史的見地から、昔この一帯が大根畑で、校章にもデザイン化されている ・両校の校章にも共通しているように、この地はかつて大根の産地であった ・郷土を大切に大根のように地に根を張って、たくましく未来に生きていく願いがこの名前に入っている
16	中野	なかの	・区の名前だから	・中野区立中野小学校によって、子どもにとって中野のブランド化への思いが期待で

				きる
17	中野新生	なかのしんせい	・新しい小学校が中野に生まれるから	・新しい土地に、新たに誕生する学校
18	中野中央	なかのちゅうおう	・中野の真ん中にあるから	・中央中学校が無くなることで地域として、“中央”の名前を引き継ぐことができる ・行政の見地から、区の方針で、この一帯を学園地区にする構想がある ・中野区のほぼ中央に立地する小学校であり、中野区の教育をリードするという意味を込めて
20	中野平和	なかのへいわ		・平和の森公園の近くということ ・（新校舎が）平和公園通りに面する予定 ・将来的に歴史ある地に移る予定（刑務所→平和へのイメージ）
22	にじ	にじ	・雨が降った後にできる「にじ」のように、みんなが泣いてしまうことがあっても、涙を消してくれるような「にじ」ができるような小学校がよいから	・説明にこめられた願いがとても良い ・“にじ”だけではゴロが悪いので“にじ”を含んだ校名を考えられたら良いと思う
27	葉衣	はごろも	・「葉」は野方の「野」を原っぱの葉っぱに例え、自然豊かに。「衣」は沼袋の袋から「衣」をとり、美しい衣をまとう、身なりを整える。2つの文字をあわせて自然体で清潔感ある子どもが育つように	・一つの葉があつまり、大樹となるように
32	平成	へいせい	・平成に生まれる学校だから	・（野方小学校は）何度か校名が変わったが、新校舎が平成の時代にできた意義が百年経っても語り継がれる
34	へいわの森	へいわのもり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和の森公園に近いから</li> <li>・中野区は非核都市の宣言をしており平和の町だから</li> <li>・野方小、沼袋小の間にある公園で、地域、児童になじみがあるから</li> <li>・名前を聞いて場所がすぐにわかるから</li> <li>・将来的に法務局の跡地に新校舎ができる。そこはかつての刑務所跡であり真に今後の「平和」を希求したいから</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（新校舎が）平和の森公園に隣接する立地と、平和を大切に作る心を持った人材育成を願って</li> <li>・隣接の公園は区内一の広さ（芝生広場）を持っており、必ずや中野一のイベント広場となる</li> <li>・平和の森公園は児童にとって遊び場であり、地域の方も来る場であり、そのそばに新校舎が建つのでよくなじむ校名だと思います</li> <li>・平和の森と共にすばらしい</li> </ul>
35	平和の森			

				<p>学校になるように</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安易なようでもあるが、馴れ親しんだ名前でもあり区内でも誇れる公園でもあるのでイメージが良い</li> <li>・近い将来、区内で一番新しい誇れる小学校が生まれる事を祈る</li> <li>・平和森という地名を取り、広く森の中に育まれる感じ</li> <li>・将来的にアピールして残る名前</li> <li>・平和の意味、大切さ等、教育に役立つと思う</li> <li>・地域の見地から、近隣する公園にちなんで</li> <li>・平和の森公園に隣接し、野方小、沼袋小両校をまたぐ名にふさわしい。将来をみても地名＝校名になり定着する考える</li> <li>・新しい学校がある場所に新しい子どもたちが育つので、この名前が良いと思います。</li> <li>・将来的に歴史ある地に移る予定（刑務所→平和へのイメージ）</li> </ul>
39	緑ヶ丘	みどりがおか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和の森公園等、緑豊かな丘の上にある小学校なので</li> <li>・自然豊かな環境の中で成長して行ってほしいから</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の多い地域にちなんで</li> <li>・これが一番良い。近くに緑野中という新しい中学もあるので</li> </ul>
41	妙正寺川	みょうしょうじがわ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沼袋小学校と野方小学校の間を流れている川だから</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新校の学区の中央を流れる象徴的な川であり、郷土を大切にす気持ちで育まれる</li> <li>・妙正寺川の治水対策は今も行われているが、その歴史そのものが過去から未来に向けて、この地をしょって立つ人間を育てることにつながる</li> </ul>
43	森の音	もりのね	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さわさわと心地良い葉音が聞こえてくるような並木道や平和の森公園の木々を大切にす、環境や自然との調和を感じ、考えられる人に育つように</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球の環境を守っていく為には、樹木は大切な資源。自然環境を大切にす事を考えてもらいたい</li> </ul>
46	若草	わかくさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い小学生が草のように根をはり、たくましく育っていくように</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありきたりのようだが、願いもこもっており音もゴロも良い</li> </ul>

※学校名の左の番号は、通し番号ではなく、前回の統合委員会の資料「校名募集の結果について」と同じ番号

- また、各委員より選んでいただいた校名候補のうち、都内にある同一校名・類似校名の状況を参考までにまとめた。

1. 朝日	同一校名・・・豊島区立 <u>朝日</u> 小学校 類似校名・・・世田谷区立 <u>旭</u> 小学校
10. 桜	同一校名・・・世田谷区立 <u>桜</u> 小学校 類似校名・・・豊島区立 <u>さくら</u> 小学校 類似校名・・・大島町立 <u>さくら</u> 小学校 類似校名・・・練馬区立大泉学園 <u>桜</u> 小学校
11. 桜の丘	類似校名・・・世田谷区立 <u>桜丘</u> 小学校
16. 中野	類似校名・・・八王子市立 <u>中野北</u> 小学校
17. 中野新生	類似校名・・・立川市立 <u>新生</u> 小学校
18. 中野中央	類似校名・・・中央区立 <u>中央</u> 小学校 類似校名・・・八王子市立 <u>由木中央</u> 小学校 類似校名・・・町田市立 <u>成瀬中央</u> 小学校
32. 平成	同一校名・・・台東区立 <u>平成</u> 小学校
39. 緑ヶ丘	同一校名・・・目黒区立 <u>緑ヶ丘</u> 小学校 同一校名・・・調布市立 <u>緑ヶ丘</u> 小学校 類似校名・・・八王子市立 <u>緑が丘</u> 小学校
46. 若草	同一校名・・・青梅市立 <u>若草</u> 小学校

#### 委員長

事務局より説明があったが、意見等があればお願いしたい。いろいろな「思い」や「基準」をもって選ばれたと思うが、そのへんの話を知りたい。

#### 委員

新しい学校ということで、子どもたちの未来を視点として考えた。また、両校を見ると桜の木のイメージが強かったので、そのあたりから私は選んだ。

#### 委員

校名を考えるうえで、子どもたちの未来を考えることは必要であるが、地名や地域の歴史等を視点におくことも大切である。希望的な校名だけを考えれば日本全国どこの学校でも同じような名前をつけることができるが、この地域でしかつけられない名前もある。この郷土で生まれ育ち、「この郷土を支えていく人間」「ここから国際社会へ出て行く人間」になってほしいという観点があってもよいと思う。

#### 委員

先日野方小学校の同窓生に会ったが、平和の森公園を知らない人がいた。しかし、今の子どもたちにとって一番印象にあるのは「平和の森」だと思うので、校名としてふさわしいのではないかと思う。

#### 委員

私は、両校の共通点であり、地域の歴史も感じられるということで、「すすしろ」を選んだ。

#### 委員



私も地域性を大事にしたいと思っているが、両校の共通点をうまく含めるのは難しいと感じた。そうした中で統合新校を象徴するは「平和の森」ではないかと思う。平和に関することは教育の中でも触れると思うので、学校名がそうなっていると子どもたちにもわかりやすいのではないか。

#### 委員

私は、「平和の森」や「すすしろ」など幾つかを選んだ。「すすしろ」を押したいと思うが、漢字ではないためにインパクトがないという感じもある。資料に書かれている説明や皆さんの意見を聞いて、「平和の森」がよいと思っている。

#### 委員

私も、地名や地域に関連のあるものを幾つか選んだ。委員の皆さんからの意見が多かったものに絞り込んで、そこからは多数決でなく、話し合いで決めていけばよいのではないかと思う。

#### 委員

私は、神奈川出身で、東京に来てナンバースクールがあることを知った。その時に何か愛着のない名前だなと感じたので、校名は地域にゆかりのあるような名前がよいと思っている。家族に昔のこの地域の様子などを聞いたら“刑務所”や“野方村”のことしか出てこなかったので、やはり「平和の森」ということが浮かんた。子どもたちは「平森（へいもり）」などと略すこともあるが、とてもよく口にする言葉である。「平和」という言葉は決して悪いイメージではないので、校名としてもふさわしいと思っている。

最終的な決め方としては、やはり委員の皆さんの意見が多かったものに絞り込んで、これだけは言っておきたいということ全部話してもらい、それを聞いたうえで決めるしかないと思う。

#### 委員

地名や地域にゆかりのある名前というのは、大きな要素だと思う。平和の森公園の名前は地域に定着していて、地域の方のほか多くの区民が訪れ、我々も誇りを持っている公園である。校名として、その「平和の森」がよいという方が多いのでこれに決定してもよいとは思いますが、「私はこれ」というものがほかにあれば、ぜひプレゼンテーションしてほしい。

#### 委員

私も同じような意見であるが、決めかねている方や迷っている方もいると思う。少数の意見であっても「これだ」と思われるものは出してもらい、意見を出し合いながら決めていければと思う。

#### 委員

「平和の森」が悪いということではないが、「平和」という言葉は捉え方によってイデオロギーが入ってしまうことを少し危惧している。

#### 委員

平和に関する考え方が一人ひとり違うのは当然である。イデオロギーについては、学校で特定の考え方を教え込むことは問題であるが、いろいろな勉強をしていく中で、子どもたちが自分の考え方を持っていくものだと思う。校名に「平和」を使うことは、そんなに心配しなくてもよいと思う。

#### 委員

私の息子は、野方小学校の卒業生であるが、現在アメリカに住んでいる。先日電話で、野方小学校がなくなることや新しい学校の校名候補に「平和の森小学校」などがあることを伝えたら、英語に訳すと「Peaceful Forest」となるのでよいのではないかと言っていた。国際的な時代になったとしても、「平和」の言葉が入ることで理解されやすい名前になるという感じがした。

#### 委員

私は、統合新校が中野区の真ん中に位置するので「中野中央」を選んだ。中央中学校という校

名も統合によりなくなってしまうので、「中央」の名前を残せればと思った。

皆さんから挙げられている校名は、どれもよいと思う。時間が経過すれば、地域にも定着していく気がする。

#### 委員

私は、「平和の森」がよいと思う。夏休みの宿題で子どもたちに「校名を考えて」と呼びかけた手前、自分でも考えた。なかなかよい校名が出てこなかったが、子どもたちがどのような場所でどのような生活をするかと考えたときに、平和の森公園が思い浮かんだ。先ほど統合新校のキーワードが「コミュニケーション」という話が出たが、「森」には、子どもたちが会話をしたり、遊んだり、いろいろな地域の人と活動したりするイメージもあるように感じている。何年か先には公園の横に新しい校舎が建ち、「平和を愛するみんなの願いがここにある」というような話ができるのかなとも思った。

「すすしろ」もよいが、両校の校章に使われているということもあるので、統合新校の校章で残してはどうかと思った。

#### 委員

緑野中学校の校名を決めたときも最初は違和感があったが、今では生徒たちも地元の人たちも馴染んでいる。それと同じように、今回もどの校名がついたとしても、すぐに馴染んでしまうと思う。

校名が「平和の森小学校」となれば、私の子どもたちは恐らく「そうなると思ったよ」と言うと思うが、「すすしろ小学校」となれば、逆に「へえ、なんで」となって説明をする楽しみがあるかもしれない。

#### 委員

これまでの統合新校をみても、校名のつけ方にはいろいろある。「桃花」と「白桜」はいずれも花の名前がついているが、かつて桃畑であったことや学校の周辺に桜が多いことなどからつけられた。「緑野」は緑の多い地域ということからで、「南中野」は学校の位置を示している。私は、教育的・歴史的・行政的・地域的な4つの見地から校名候補を挙げたが、決めかねている。本日は、選び切れそうもない。

#### 委員

今のままでは18件の候補があってまとまらないので、もう少し絞り込む必要がある。複数意見があったものやどうしても残したいというものなどに絞って、その中で協議を進めてはどうかと思う。

#### 委員

私の思いの中には、「平和の森」か「すすしろ」しかない。しかし、ほかに“これがよい”という意見があれば、ぜひ聞きたいと思う。

#### 委員長

「平和の森」「すすしろ」といった意見が多いようであるが、もう少し候補があればと思う。

#### 委員

先ほど「4つの見地から校名候補を挙げた」という意見があったが、それは何かを聞きたい。

#### 委員

教育的な見地からは「彩花」、歴史的な見地からは「すすしろ」、行政的な見地からは「中野中央」、地域的な見地からは「平和の森」を選んだ。

#### 委員

今の4つを候補に残すことでよいと思う。

—— 賛同の声多数 ——

## 委員長

それでは、「彩花」「すすしろ」「中野中央」「平和の森」を校名候補に残し、次回はこれらの候補を基に協議を進めるということでよろしいか。

—— 異議なし ——

## (2) その他

## 委員長

次に、学校より統合委員会に語りたいことがあるとのことなので説明してもらおう。

### ■学校より口頭説明

(概要)

- ・ 両校では、閉校に伴い、お世話になった地域や同窓会などの関係者を招いて催しを行うことを考えている。内容は未定であるが、野方小学校については来年の6月ごろに開催する予定である。ついては、その催しを広く周知していきたいと思うので、統合委員会ニュースへの掲載をお願いしたい。

## 委員

資料を集めたりするのであれば、6月の開催は難しい。準備に1年くらいは必要だと思う。

## 委員

そのような話ではなく、とにかく出席してもらいたいということである。夏休みには新校開校に向けた工事が入るので、卒業記念品などがすべてなくなる。その前に、今の野方小学校を見ていただきたいと思っている。

## 委員

毎年6月に学校公開を行っているので、その日に設定すれば子どもたちの様子を見てもらえる。また、地域の方、歴代のPTA、旧職員などが集える部屋を用意して、昔の話などができるようにしたいと思っている。

いろいろな手法で開催案内をすれば、口コミなどで広まって、多くの方に出席してもらえると考えている。

## 委員

野方小学校だけでなく、沼袋小学校も同じようにPRすることが前提であれば、掲載してもよいと思う。掲載する時期については、学校と事務局とで調整してもらいたい。

## 委員長

それでは、学校から説明のあった催しについて、統合委員会ニュースに掲載するということがよろしいか。

—— 異議なし ——

## 委員長

最後に、次回開催日程を調整したい。

—— 日程調整 ——

## 委員長

次回は、来年1月29日（金曜日）午後6時30分より、野方小学校で開催することとする。本日の統合委員会は、これをもって閉会する。